

機動戦士ガンダム SEED FREEDOM ネタバレと感想

私はガンダムシリーズは映画では劇場版三部作（機動戦士ガンダム・哀☆戦士・めぐり合い宇宙）と逆襲のシャア、ククルス・ドアンの島、THE ORIGIN シャア・セイラ編 I 青い瞳のキャスバル、ガンダム W Endless Waltz 特別篇、OVA ではポケットの中の戦争、アニメでは G ガンダム、SEED しか見ていません。Z、ZZ も小学生の頃見ていたようにも思いますが、恐らく流し見だったので内容はほぼ覚えていません。ですからガンダムに関しては超超超超にわかファンです（ペタ MAX です）。

そんなにわか私ですが、SEED は私が大学生の時に放送されており、懐かしかったのと、モビルスーツのあまりのカッコ良さに魅了され観に行ってきました。

しかし如何せん前作の SEED DESTINY を観ていないため、始めの方はストーリーを追う事が出来ませんでした。

そんな情けない私なので今回はあらすじはとでも書けないので簡単な感想です。

○良かった点

- ①とにかくモビルスーツの戦闘シーンが滅茶苦茶カッコ良かった
- ②途中からストーリーが掴みやすかった
- ③シン・アスカのキャラがとても良かった
- ④アスラン・ザラの知性あふれる行動が印象的だった
- ⑤マイティーストライクフリーダムが神がかった

①モビルスーツの戦闘で、まずライジングフリーダム（キラ・ヤマト）達の圧倒的な強さを堪能できます。中盤では逆にフリーダムたちがやられ、終盤ではやり返すといったアニメの王道戦闘シーンを楽しめました。

②途中から誰が悪かハッキリ描かれ始めたのでわかりやすかったです。

③SEED DESTINY を観ていないのでシン・アスカがどのようなキャラか知りませんでした。本作ではキラを尊敬し、ひたすらキラのために動こうとするカワイイ後輩役です。ちょっと抜けた所もあり非常に好感のもてるキャラです。物語終盤ではボスをキラがNo.2 をアスランが裏切った女性兵士をルナマリア・ホークが1対1で相手する一方、シンは残る機体全てを一人で相手する大立ち回りを演じます。そして強い。「ジャスティスだから負けたけどデスティニーなら負けない」というセリフはジャスティスファンには辛いかもしれませんが、シンのデスティニーへの信頼を現す名言と思います。

④一度負け、ヒロインのラクス・クラインにも裏切られ（と勝手に思っている）日和ったキラに対して現状を正確に分析し今やらなくてはならない事を示す、まさに頭脳役として活躍するアスランに安心感を覚えました。

⑤わかってはいた事ですが金色オーラ全開のマイティーストライクフリーダムが滅茶苦茶

カッコ良かったです。

○ちょっとした疑問点

①エロ的要素があった

②勸善懲悪気味だった

①エロ的要素に関しては SEED 放映当時から話題に上がっていたので仕方ないのかもしれませんが。しかし本作ではヒロインであるラクスにまでその対象を広げたため疑問視する声が多いようです。まあ SEED に限らず過去にも女性キャラの入浴シーンなどがあったようなので、これもガンダム作品の特徴かもしれませんが、個人的には子供にも人気のガンダム作品にエロ的要素は不要かなと思いました(まあそれを言ってしまうとワンピースやルパン三世も同じですが…)。

②「良かった点②」の裏返しになるのですが、本作ではあきらかに敵役が「悪」で描かれています。ガンダムは初代放送当時から当時のアニメとしては異例の勸善懲悪を廃した作品でどちらにも言い分があるという内容でした。そういう意味では異例な内容かもしれません。

ちょっとした疑問があったにせよ、少なくとも私はとても楽しめました。勸善懲悪気味もガンダム作品としては異例かもしれませんが、僅か2時間の作品でそこまで複雑に出来ないと思いますし、勸善懲悪気味だったからこそ、私のようにわかファンでも楽しめたのだと思います。しかし逆に言えばガチの SEED ファンにも物足りなかったのかもしれませんが。

しかし公開からすでに2ヶ月以上経っているのに凄い人でした。チケットを渡して入場するのに順番待ちが出来るなどスラムダンク以来です。チケットも当日分は全て完売していたようで、会場内もほぼ満席でした。グッズは以前紹介したように全て売り切れていましたが、パンフレットが再販していたのが嬉しかったです。私は松竹ストアですでにパンフレット豪華版を手に入れていたのですが、景気づけに通常版を購入しました。

本作では核爆弾(ビームみたいな感じでしたが)を普通に綺麗な街に容赦なく打ち込むシーンが何度もありました。街でカフェで普通に幸せに暮らしている市民が一瞬で容赦なく消されていく描写が映し出されます。まるでロシアのウクライナ侵攻に対するアンチテーゼのように勝手に思いました。ガンダムに限らず戦争を扱う作品は決して戦争を美化する訳ではなく、戦争とは本当に非道なもので絶対やってはいけないという強いメッセージが込められています。本作にもその強い思いを感じる事が出来ました。

私以上にガンダムを知らない人でも新作アニメとして十分楽しめると思いますので、ロボット大好きな方は観に行かれてはどうでしょうか。

それにしてもプラモデルと超合金のマイティーストライクフリーダムを予約しているので発売が楽しみです(^o^)